

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 25 年 3 月 14 日 (2013.3.14)

【公開番号】特開 2011-205410 (P2011-205410A)

【公開日】平成 23 年 10 月 13 日 (2011.10.13)

【年通号数】公開・登録公報 2011-041

【出願番号】特願 2010-70678 (P2010-70678)

【国際特許分類】

H 0 4 W 24/02 (2009.01)

H 0 4 J 11/00 (2006.01)

H 0 4 W 88/08 (2009.01)

H 0 4 B 7/04 (2006.01)

H 0 4 J 1/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 Q 7/00 2 4 1

H 0 4 J 11/00 Z

H 0 4 Q 7/00 6 6 0

H 0 4 B 7/04

H 0 4 J 1/00

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 1 月 30 日 (2013.1.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

上りリンクに S C - F D M A 方式が適用され、且つ下りリンクに O F D M A 方式が適用される無線通信システムで用いられる無線基地局であって、

前記 S C - F D M A 方式又は前記 O F D M A 方式の無線信号を受信処理する受信部と、

前記受信部により得られた受信信号を時間領域から周波数領域に変換するとともに一次復調を行う O F D M 復調部と、

前記 O F D M 復調部により得られたデータシンボルを周波数領域から時間領域に変換するとともに二次復調を行うフレーム処理部と、

前記 O F D M 復調部によって前記周波数領域に変換された後の信号であって前記フレーム処理部によって前記時間領域に変換される前の信号に対する測定を行う測定部とを備える無線基地局。

【請求項 2】

上りリンクに S C - F D M A 方式が適用され、且つ下りリンクに O F D M A 方式が適用される無線通信システムで用いられる無線基地局の通信制御方法であって、

前記 S C - F D M A 方式又は前記 O F D M A 方式の無線信号を受信する受信ステップと、

前記受信ステップにより得られた受信信号を時間領域から周波数領域に変換するとともに一次復調を行う O F D M 復調ステップと、

前記 O F D M 復調ステップにより得られたデータシンボルを周波数領域から時間領域に変換するとともに二次復調を行うフレーム処理ステップと、

前記 O F D M 復調ステップにおいて前記周波数領域に変換された後の信号であって前記

フレーム処理ステップによって前記時間領域に変換される前の信号に対する測定を行う測定ステップと
を有する通信制御方法。